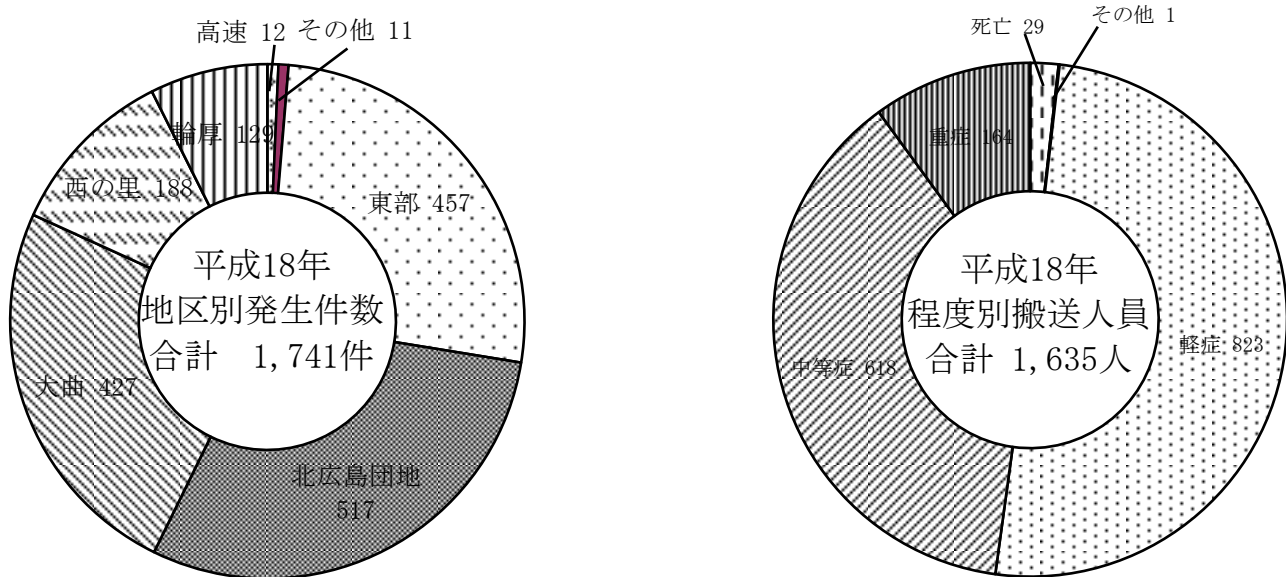
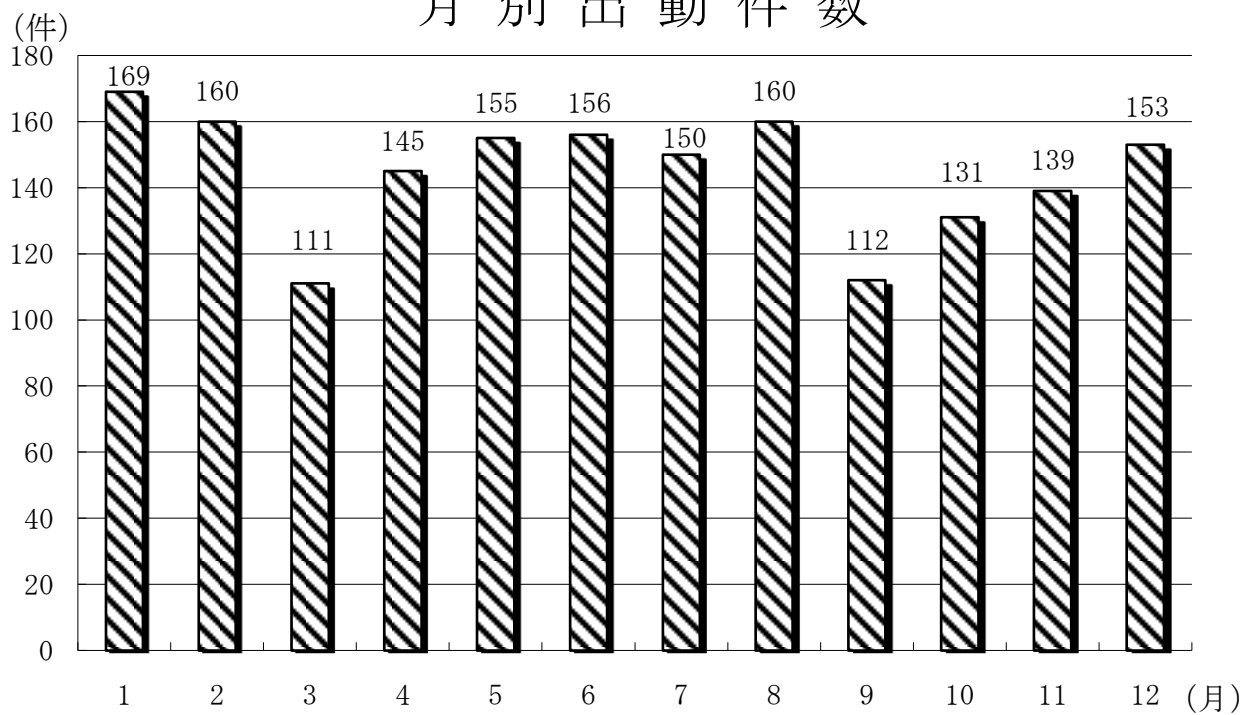


救急出動状況



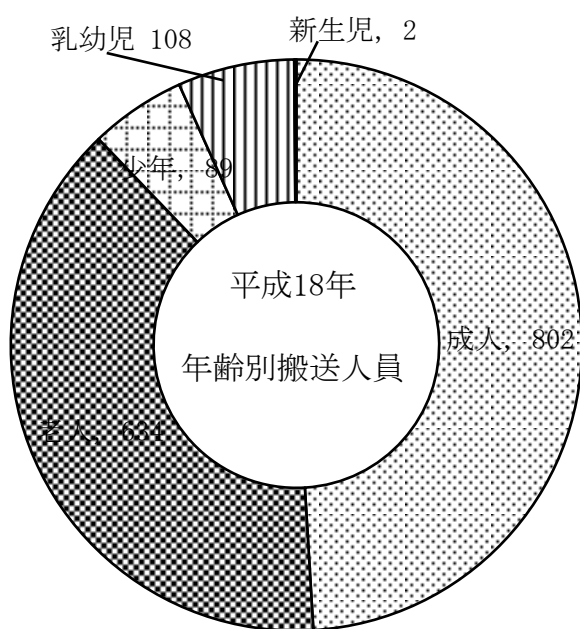
月別出動件数



- 平成18年中は1741件の出動があり、1635人を搬送しました。前年と比較すると出動件数が97件、搬送人員は78人減少しました。

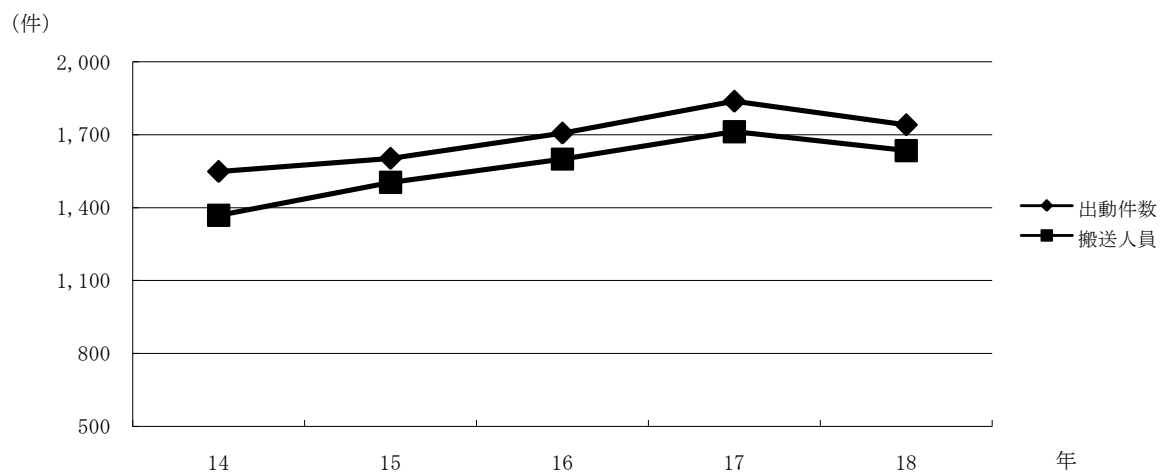
搬送人員の程度別では、軽症が最も多く全体の50%を占めており昨年と同じ傾向が見られます。

年 齡 別 救 急 搬 送 人 員 状 況



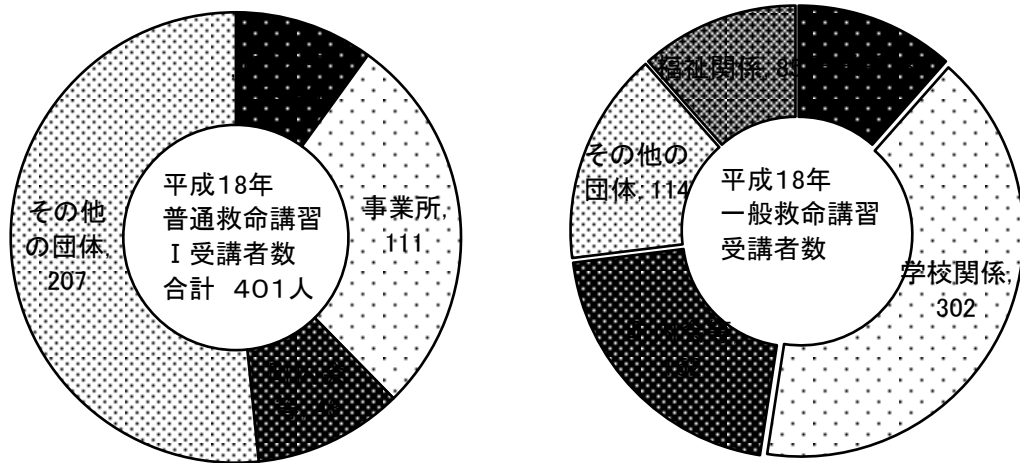
- 新生児 (生後28日以内)
- 乳幼児 (生後29日以上7歳未満)
- 少年 (7歳以上18歳未満)
- 成人 (18歳以上65歳未満)
- 老人 (65歳以上)

過去5年の出動状況



年別 区分	14	15	16	17	18	増減
出動件数	1,549	1,603	1,707	1,838	1,741	▲ 97
搬送人員	1,368	1,504	1,600	1,713	1,635	▲ 78

応急手当講習会実施状況



区分		年別	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	増減
普通救命講習	回数		32	35	40	18	0	▲ 18
	受講者		774	852	1052	367	0	▲ 367
一般救命講習	回数		14	20	19	28	29	1
	受講者		549	450	509	810	738	▲ 72
普通救命講習 I	回数					8	33	25
	受講者					123	401	278

●平成8年から実施している応急手当普及啓発事業は10年が経過し普通救命講習修了者は約6,000人となりました。これは総人口に対し約10%の普及率にあたります。

昨年と比較するとAEDを用いた普通救命講習 I の完全実施に伴い、受講人数が制限され救命講習受講者は減少していますが、その一方で講習回数は増加傾向にあり、今後更なる救命率の向上が期待されます。